

【次世代】施策の柱32							
①予算事業名	久米島ロボットモビリティ推進事業	予算科目	2-1-10-23	基本構想上の位置づけ 上段：「島づくり目標」 下段：「施策の柱」	次世代のための島づくり		
②担当部課名	プロジェクト推進課	事業実施(予定)年度	H30~H32	基本計画の該当箇所	新しいビジネスの創出 施策の柱32-3		
③事業内容	平成26年度より始まった準天頂衛星からの高性能GPS信号を受信した管制室制御の自動走行車久米モビプロジェクトの継続事業として、引き続き奥武島内及び周辺地域での無人走行の実証実験を行う企業誘致を行う。 久米島町での自動走行を実現するために特区申請の検討を企業と連携し推進するとともに、自動走行プロジェクトの誘致を行う。 特区申請のための県内担当部署への調整に係る旅費。 奥武島にある実証フィールドの年1回の整備費用。						
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
⑤事業費 【単位:円】			28年度	29年度	30年度	31年度(予定)	32年度(予定)
	財源内訳	(a) 国庫					
		(b) 県費					
		(c) 地方債等					
		(d) 一般財源	813,000	486,000	119,000	119,000	119,000
計(a~d)		813,000	486,000	119,000	119,000	119,000	
特定財源名		(a) または (b) の名称			(c) の名称		
⑥事業計画	年度		実施する具体的な事業の内容				
	平成30年度		<ul style="list-style-type: none"> ・特区申請の検討 ・自動走行フィールドを活用する企業誘致 				
	平成31年度(予定)		<ul style="list-style-type: none"> ・特区申請の検討 ・自動走行フィールドを活用する企業誘致 				
	平成32年度(予定)		<ul style="list-style-type: none"> ・特区申請の検討 ・自動走行フィールドを活用する企業誘致 				
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)
	企業誘致数(年間数)	目標	()	(1)	(1)	(1)	(1)
		実績					
		目標	()	()	()	()	()
		実績					
果・事業 等・成果 効果	本町で近未来技術の実証を行う事で、県内外へのPRが図られ、産業観光(視察等)の増加に資する。						
⑧写真及び図面							